

第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会会議録

日時	令和6年2月9日 13:30～15:00	場所	玉野市水道庁舎 1階大会議室
出席者	委員	7名	
	事務局	5名	
協議事項	1. 開会 2. 議事 (1) パブリックコメント意見について (2) 答申案（玉野市一般廃棄物処理基本計画案）について 3. 閉会		
提出資料	第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会 次第 資料1 玉野市一般廃棄物処理基本計画（案）に関するパブリックコメント意見について 資料2 玉野市一般廃棄物処理基本計画（案） 資料3 玉野市一般廃棄物処理基本計画素案修正箇所		

審議会協議事項及びその内容

1. 開会

令和6年2月9日 13:30 開会

【事務局】

定刻がまいりましたので、ただいまから、第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会を開催いたします。なお、本日、所用により委員2名が欠席されておりますが、本会議の開催については、玉野市廃棄物減量等推進審議会条例第6条第2項の規定により、委員総数のうち過半数の出席が要件のところ、本日7名の出席により、開会要件を満たしておりますので、ご報告いたします。また、本会議は、玉野市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条第1項の規定により、公開で行われることをご報告いたします。

2. あいさつ

開会にあたり、会長よりごあいさつを行った。

3. 議事

【事務局】

審議会条例第5条第2項の規定により、会長に議長をお願い致します。会長、よろしくお願ひいたします。

【会長】

わかりました。それでは議事に入ります。議事(1)「パブリックコメントの実施結果について」について事務局は説明をお願いします。

【事務局】

(「資料1 玉野市一般廃棄物処理基本計画（案）に関するパブリックコメント意見について」を提示し、ご説明を行った。)

第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会協議事項及びその内容

【会長】

今の説明に対して、ご質問はありますか。

【委員】

広域化について、岡山市は3月からプラごみの分別を始める。プラスチックごみは重くはないとは思いますが、可燃ごみからの減量もある程度はあるのではないかと。処理量の割合による負担割合なので、玉野市も資源化や分別の取組が必要かと思う。笠岡市には推進員制度があるが、玉野市にもあるとはいえ、1人が20地区担当するところもあり、全てを見れるわけではない。自治会のコミュニティに対して広報やHPだけでなく、市民向けの説明を行っていくべきであり、そういった取組みはできないのかなと思う。新たな資源化取組み施策を検討していただきたい。

【事務局】

プラスチックの分別について、容器包装を玉野でも行っています。岡山市の取組みは、製品プラスチックについても一括回収をしようという取組みです。岡山市のごみが減れば、玉野市でも若干影響があるものとおもいますが、現状、製品プラスチック回収の取組みについては検討中であり、ご理解いただければと思います。笠岡市の135名の推進員についてはその機能について疑問に思うところもあります。笠岡市と同様、玉野市も少子高齢化の問題もあり、推進員を選ぶのも難儀している状態なので、まずは現状維持と、新たな若い人の加入、市としても足を運ぶなど、検討をしていきたいと思っています。

【委員】

環境保全課が主になるとは思いますが、地区の代表者に対して、出前講座をしながら減量に向けた取組みの検討も必要だと思う。

【会長】

市民啓発をしながら進めていただくことが必要ですね。

【委員】

1人1日当たりごみ総排出量目標値 880.2グラム以下は適切だと思う。有料化によりごみが減っているが、依然として市民の意識は「出せば持って帰ってくれる」というものである。最近ごみ当番を担当したが、紙やプラの分別も今まで通りであった。面倒くさいから。なので、笠岡市が推進員制度を設けているが、玉野市ではごみの減量等の指導員を小学校単位で4～6名、2人組で行動するようなものを設けてはどうか。ここまでしないと市民の意識も変わらないと思う。ある団体の方と話したことがありますが、減量の目的をご存じなかった。定着させるためには、指導員が先頭に立ってやるしかない。ごみ減量のためには目的が必要である。環境問題のためというのも目的としてはあるが、市民が理解をしていない。行政と市民が一体となっていないと難しい。

【事務局】

ご意見のとおりです。ですが、募集をかけて人数が集まるかということ、少々難しい現状にあります。報酬があればできなくはないかと思いますが、財政の問題もあります。高齢化による自治会の崩壊も伺っており、厳しいのではないかと思います。ただ今後、同様の取組みを行う

第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会協議事項及びその内容

ことができないか、検討をしていきたいと思えます。ごみの状況について、P31にごみ組成調査の結果があります。適正排出、資源化可能、分別可能、分別間違いなど、ごみが削減できるポテンシャルは十分にあると考えております。まずは根本からごみの資源化を図ることを目指していきたいと思えます。

【副会長】

資源化目標は、寄与率の高いものから重点的に取り組むことが重要である。PDCAで重要なものについて施策の優先順位付けを行ってもいいのかなと思った。

【事務局】

目標値設定の上で、意識調査、ごみ組成調査を実施し、その中で重要と考えられるものを目標設定の対象として設定しております。

【会長】

玉野市では、製品プラスチック分別の予定はるか。

【事務局】

玉野市はまだ予定がございません。全国での事例もまだ少なく、政令都市を中心として、開始されており、岡山市は10番目とかではないでしょうか。

【会長】

岡山に協力をお願いしてみてもどうか。

【事務局】

環境省は、ごみ処理の共同化、広域化を推進しています。この度可燃ごみは共同処理を始めますが、不燃物、資源ごみの広域化も視野に検討を行っていきます。

【会長】

5年後には本計画を見直しするというので、プラスチックなどの話も変わってくるため、その際には見直しも必要になってくると思われる。

【委員】

ごみ問題について、関心が大いにあると答えた方も、ごみ組成調査では間違った回答をしている。やはり笠岡市と同様に推進員に力を入れたらどうか。

【事務局】

先ほどお答えした通りでございます。

【事務局】

本日ご欠席の委員から、メール連絡がございました。変更を求めるものではございませんが、別の委員も触れていらっしやった、おむつ回収やフードバンクについて力を入れてほしいとご連絡いただきました。玉野市としても、重要な検討課題として認識をしております。以上、ご報告となります。

【会長】

それでは、皆様にはご意見をいただきましたが、これらも参考にして今後改訂を行っていきながら進めていくことになろうかと思う。実施計画や概要版を作るのか。

【事務局】

第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会協議事項及びその内容

実施計画はHP等で引き続き公開をしていきます。概要版は作成途中となります。

【委員】

基本計画のなかで、施策がありますが、いかに深堀して段階的に進めていくかが重要になる。これを進めながら、次回、時期を見て施策の転換や変革を進めていただき、減量や市民の啓発についても検討いただければと思う。

【会長】

市民意識調査を見ると、若くなるにつれてごみ問題への関心が減ってることがわかる。

【副会長】

若い世代がごみ出し等をせず、関りが薄すぎる。親任せにするのも要因の一つと考えられる。施策として、生ごみの水切りや食品ロス、プラや紙分別の徹底などが重点課題としてあるので、対策もしていただければと思う。

【会長】

それでは、委員の皆様を確認をいただいたということで、この内容で答申をいただくこととなります。事務局はスケジュールをお願いします。

【事務局】

まず議会承認を優先して進めさせていただきたいと思います。細かいスケジュールは前後しますが、3月中には報告をさせていただき、了承を得られてから一般公表になります。

【委員】

最後になるので、委員として発言を失礼します。今後、本計画を実行していくことになるが、市民がどう減量に取り組んでいくかの啓発が一番大切と考える。私は町内会やコミュニティの会長をしており、全戸にコミュニティ便りを配布したが、その中に賞味期限と消費期限の違いについての豆知識を書かせていただいた。それらの期限を正しく知らない人もおり、掲載をした背景がある。生ごみの減量に対しては消極的ではあるが、有料になった袋に対しては減量に興味がある人もいる。生ごみをこうしたら減量できる、ということ、ごみの排出が少ない町内の人に意見をいただいて広報を書いたこともある。玉野市でも、それらの個人でできる対策方法についてPRして行ってほしい。広報誌を読んでない人もいるのでコミュニティや町内、推進員を中心に市民に話をしていく必要があり、情報提供をいただければと思う。以上、私の地区で行っていることを紹介させていただきました。

【会長】

それでは、本日の議事はこれで終了いたします。会議の進行を事務局へお返しいたします。

【事務局】

会長、ありがとうございました。最後に事務局から2点連絡事項をお伝えします。一つ目は、本日の会議の内容につきましては、前回会議と同様に、後日、議事録について皆様にご確認いただいた後、市ホームページへの掲載により公開してまいりますので、よろしくお願いたします。2つ目は、校正作業についてです。これまで、誤字・脱字や添え書き・注釈など、文章や図の校正には気を付けているところですが、答申に向けて、今一度確認作業を行う予定です。

第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会会議録

審議会協議事項及びその内容

その際、事務局といたしましては、趣旨や内容に大幅な変更をきたさない場合は、皆様のお手間をとることがないよう、修正を事務局に一任していただいた方がいいかと存じますが、よろしいでしょうか。

【委員一同】

異議なし。

【事務局】

それでは、終わりに市民生活部長よりご挨拶を申し上げます。

【事務局（市民生活部長）】

（ご挨拶を申し上げた。）

【事務局】

それでは、以上を持ちまして第4回玉野市廃棄物減量等推進審議会を閉会させていただきます。本日はお忙しい中ありがとうございました。

【一同】

ありがとうございました。

以 上